

別記様式第 1 号（第 5 条第 1 項関係）

令和 7 年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金
交付申請書

年 月 日

千葉県知事 様

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

このことについて、令和 7 年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金交付要綱第 5 条第 1 項の規定に基づき、関係書類を添えて次のとおり申請する。

記

1 補助金交付申請額 金 円

2 添付書類

- （1）所要額調書（別紙 1－1）
- （2）事業実施計画（別紙 1－2）
- （3）誓約書（別紙 1－3）
- （4）役員等名簿（別紙 1－4）

所要額調書

1. 中核的フードバンク活動支援事業

(単位:円)

【A】補助率 8/10メニュー				
(1) 未利用食品の寄附の受入れ				
(2) 複数の市町村の生活困窮者等への食品の提供				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
(3) (1)又は(2)に向けた関係者との情報交換会の開催等				
(4) 千葉県内の他のフードバンクの立上げ又は運営に係る助言等				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
補助対象経費計	0	➡ ×8/10	交付基本額A	0

【B】補助率 1/2メニュー				
(5) 地域拠点フードバンクが行う生活困窮者等を支援機関へつなぐ取組の実施に係る助言又は物資の提供・貸出等				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
(6) 食品等寄附団体の開拓				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
補助対象経費計	0	➡ ×1/2	交付基本額B	0

誓約欄

☐	本補助金を除く国の補助金等において活用可能な補助金があった際には活用に向けて申請を行います。	補助金所要額 (上限額14,000千円)	0

※ 「交付基本額」欄には、「補助対象経費計」に補助率を乗じた額(千円未満切り捨て)を記入すること。
 ※ 「補助金所要額」欄には、「交付基本額A」と「交付基本額B」の合計と上限額(14,000千円)を比較して少ない方の額を記入すること。

所要額調書

2. 地域拠点フードバンク活動支援事業 (単位:円)

【A】補助率 8/10メニュー				
(1) 中核的フードバンクからの未利用食品の受入れ				
(2) 圏域内の複数市町村の生活困窮者等への食品の提供				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
補助対象経費計	0	➡ × 8/10	交付基本額A	0

【B】補助率 1/2メニュー				
(3) 圏域内の生活困窮者等を支援機関へつなぐための取組				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
補助対象経費計	0	➡ × 1/2	交付基本額B	0

誓約欄

☐	本補助金を除く国の補助金等において活用可能な補助金があった際には活用に向けて申請を行います。	補助金所要額 (上限額1,500千円)	0
--------------------------	--	------------------------	---

- ※ 「交付基本額」欄には、「補助対象経費計」に補助率を乗じた額(千円未満切り捨て)を記入すること。
- ※ 「補助金所要額」欄には、「交付基本額A」と「交付基本額B」の合計と上限額(1,500千円)を比較して少ない方の額と記入すること。

事業実施計画書

1 中核的フードバンク活動支援事業

(1) 未利用食品の寄附の受入れ

※主な受入先(寄贈元)、回収方法、時期・頻度等も含めて記載してください。

(2) 複数の市町村の生活困窮者等への食品の提供

※主な提供先、提供方法、時期・頻度等も含めて記載してください。

(3) (1) 又は (2) に向けた関係者との情報交換会の開催等

※情報交換会等の開催頻度、参加する関係者の属性等も含めて記載してください。

(4) 千葉県内の他のフードバンクの立上げ又は運営に係る助言等

※他のフードバンクから相談を受ける体制、助言等の実施方法等も含めて記載してください。

(5) 地域拠点フードバンクが行う生活困窮者等を支援機関へつなぐ取組の実施に係る助言又は物資の提供・貸出等

※地域拠点フードバンクから相談を受ける体制、助言等の実施方法等も含めて記載してください。

(6) 食品等寄附団体の開拓

※寄附団体の新規開拓に向けた広報や団体への働きかけの方法・頻度も含めて記載してください。

事業実施計画書

2 地域拠点フードバンク活動支援事業

(1) 中核的フードバンクからの未利用食品の受入れ

※回収方法、時期・頻度等も含めて記載してください。

(2) 圏域内の複数市町村(*)の生活困窮者等への食品の提供

*単一の市により構成される圏域(千葉圏域、船橋圏域、柏圏域、野田圏域、市原圏域)
については「圏域内の複数市町村」との記載は「圏域内」に読み替える。

※主な提供先、提供方法、時期・頻度等も含めて記載してください。

(3) 圏域内の生活困窮者等を支援機関へつなぐための取組

※取組の区分に応じて、以下に示す事項も含めて記載してください。

- ・食品配付会・炊き出しを行う場合…実施方法、頻度、共同で実施する機関の属性
- ・食料支援において連携する支援機関の開拓…開拓に向けた広報や働きかけの方法・頻度

誓 約 書

年 月 日

千葉県知事

様

所 在 地

団 体 名

代表者氏名

補助金の交付を申請した事業を行う者（法人その他の団体である場合は、その役員等（業務を執行する社員、取締役、執行役、理事若しくはこれらに準じる者、相談役、顧問その他の実質的に当該団体の経営に関与している者又は当該団体の業務に係る契約を締結する権限を有する者をいう。以下同じ。））が、千葉県フードバンク活動支援事業補助金交付要綱第2条第2項各号のいずれにも該当せず、将来においても当該各号のいずれにも該当しないことを誓約します。

また、補助金等の交付申請をするに当たり、上記内容に該当しないことを確認するため、千葉県が千葉県警察本部に照会することについて承諾します。

なお、誓約した内容と事実が相違することが判明した場合には、補助金の交付を受けられないこと又は補助金の交付の決定の全部若しくは一部を取り消されることになっても異議はありません。

また、これにより生じた損害については、当方が一切の責任を負うものとします。

別紙 1－4

役 員 等 名 簿

番号	商号又は名称 (半ｶﾅ)	商号又は名称 (漢字)	氏名 (半ｶﾅ)	氏名 (漢字)	生年月日				住 所	職 名
					元号 MTSH	年	月	日		

現在における（ 私 ・ 当法人（団体） ）の役員等名簿に相違ありません。

年 月 日
住所（法人その他の団体にあつては主たる事務所の所在地を記載）

氏名（法人その他の団体にあつては名称及び代表者の氏名を記載）

役員等名簿には補助を受けようとする事業を行う者が

- ・ 個人である場合は本人を記載すること。
- ・ 法人その他の団体である場合は、その役員等（業務を執行する社員、取締役、執行役若しくはこれらに準じる者、相談役、顧問その他の実質的に当該団体の経営に関与している者又は当該団体の業務に係る契約を締結する権限を有する者をいう。）を記載すること。

ただし、当該団体の業務に係る契約を締結する権限を有する者については、本件補助金の申請に関する権限又は補助事業の執行に関する契約を締結する権限を委任されている者を除き省略することができる

別記様式第2号（第8条第3項関係）

契約に係る指名停止等に関する申立書

年 月 日

（補助事業者） 様

所 在 地

団 体 名

代表者氏名

当社は、貴団体発注の物品・役務契約の競争参加又は申込みに当たって、当該契約の履行地域について、現在、千葉県から物品・役務契約に係る指名停止の措置等を受けていないことを申し立てます。

また、この申立てが虚偽であることにより当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

別記様式第3号（第10条第1項関係）

令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金
変更承認申請書

年 月 日

千葉県知事 様

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

年 月 日付け千葉県健指指令第 号をもって補助金の交付決定通知のあった事業について、下記のとおり変更したいので、令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金交付要綱第10条第1項の規定に基づき申請する。

記

1 変更の理由

2 変更内容

（1）変更前

（2）変更後

3 添付書類

- （1）変更後の所要額調書（別紙1－1）
- （2）変更後の経費内訳書（別紙1－2）
- （3）変更後の事業実施計画（別紙1－3）

- （注）1 下線部分については、変更の場合は「変更」、中止の場合は「中止」、廃止の場合は「廃止」とすること。
- 2 添付書類については、交付申請書に添付したもののうち、変更があったものだけに限り添付すること。（申請時以降変更のない場合は省略できる。）

別記様式第4号（第12条第1項関係）

令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金
遅延届出書

年 月 日

千葉県知事 様

所在地
団体名
代表者氏名

年 月 日付け千葉県健指指令第 号をもって補助金の交付決定通知のあった事業について、下記の理由により（予定の期間内に完了しない／遂行が困難となった）ため、令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金交付要綱第12条第1項の規定に基づき届け出る。

記

- 1 補助事業が（予定の期間内に完了しない／遂行が困難となった）理由
- 2 補助事業の遂行状況

区分	総事業費	事業の遂行状況				備考
		年 月 日までに 完了したもの		年 月 日以降に 実施するもの		
		事業費	出来高比率	事業費	事業完了 予定年月日	
	円	円	%	円		

- （注）1 括弧内は、該当するものを記載すること。
- 2 補助事業の遂行状況は、届出時点において確認されている直近の遂行状況を記載することとし、「年 月 日以降に実施するもの」欄は、完了時期を延期して事業を継続したい場合のみ記載すること。

別記様式第5号（第14条第1項関係）

令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金
概算払請求書

年 月 日

千葉県知事 様

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

年 月 日付け千葉県健指指令第 号をもって補助金の交付決定通知の
あった事業について、令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金交付要綱第14条
第1項の規定に基づき、次のとおり概算払されるよう請求する。

記

1 請求金額 金 円

2 振込先口座

預 金 種 別	
金 融 機 関	
口 座 番 号	
名 義 人 (ふりがな)	

3 本件責任者及び担当者

本件責任者（所属・役職・氏名）	
本件担当者（所属・役職・氏名）	
連絡先（電話番号）	

別記様式第 6 号（第 15 条第 1 項関係）

令和 7 年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金
実績報告書

年 月 日

千葉県知事 様

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

年 月 日付け千葉県健指指令第 号をもって補助金の交付決定通知の
あった事業について、交付決定通知の内容に従い実施したので、令和 7 年度千葉県フードバ
ンク活動支援事業補助金交付要綱第 15 条第 1 項の規定により、その実績を報告する。

記

1 補助金精算額 金 円

2 添付書類

- （1）精算額調書（別紙 6－1）
- （2）事業実施報告（別紙 6－2）
- （3）支出の根拠書類（領収書の写し等）

精 算 額 調 書

1. 中核的フードバンク活動支援事業

(単位:円)

【A】補助率 8/10メニュー				
(1) 未利用食品の寄附の受入れ				
(2) 複数の市町村の生活困窮者等への食品の提供				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
(3) (1)又は(2)に向けた関係者との情報交換会の開催等				
(4) 千葉県内の他のフードバンクの立上げ又は運営に係る助言等				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
補助対象経費計	0	➡ ×8/10	交付基本額A	0

【B】補助率 1/2メニュー				
(5) 地域拠点フードバンクが行う生活困窮者等を支援機関へつなぐ取組の実施に係る助言又は物資の提供・貸出等				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
(6) 食品等寄附団体の開拓				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
補助対象経費計	0	➡ ×1/2	交付基本額B	0

補助金所要額 (上限額14,000千円)	補助金交付決定済額	補助金精算額
0		0

- ※ 「交付基本額」欄には、「補助対象経費計」に補助率を乗じた額(千円未満切り捨て)を記入すること。
- ※ 「補助金所要額」欄には、「交付基本額A」と「交付基本額B」の合計と上限額(14,000千円)を比較して少ない方の額を記入すること。
- ※ 「補助金精算額」欄には、「補助金所要額」と「補助金交付決定済額」を比較して少ない方の額を記入すること。

精 算 額 調 書

2. 地域拠点フードバンク活動支援事業 (単位:円)

【A】補助率 8/10メニュー				
(1) 中核的フードバンクからの未利用食品の受入れ				
(2) 圏域内の複数市町村の生活困窮者等への食品の提供				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
補助対象経費計	0	➡ × 8/10	交付基本額A	0

【B】補助率 1/2メニュー				
(3) 圏域内の生活困窮者等を支援機関へつなぐための取組				
費目	補助対象経費	積算		
小 計	0			
補助対象経費計	0	➡ × 1/2	交付基本額B	0

補助金所要額 (上限額1,500千円)	補助金交付決定済額	補助金精算額
0		0

- ※ 「交付基本額」欄には、「補助対象経費計」に補助率を乗じた額(千円未満切り捨て)を記入すること。
- ※ 「補助金所要額」欄には、「交付基本額A」と「交付基本額B」の合計と上限額(1,500千円)を比較して少ない方の額を記入すること。
- ※ 「補助金精算額」欄には、「補助金所要額」と「補助金交付決定済額」を比較して少ない方の額を記入すること。

事業実施報告

1 中核的フードバンク活動支援事業

(1) 未利用食品の寄附の受入れ

※主な受入先(寄贈元)、回収方法、時期・頻度等も含めて記載してください。

(2) 複数の市町村の生活困窮者等への食品の提供

※主な提供先、提供方法、時期・頻度等も含めて記載してください。

(3) (1) 又は (2) に向けた関係者との情報交換会の開催等

※情報交換会等の開催頻度、参加する関係者の属性等も含めて記載してください。

(4) 千葉県内の他のフードバンクの立上げ又は運営に係る助言等

※他のフードバンクから相談を受ける体制、助言等の実施方法等も含めて記載してください。

(5) 地域拠点フードバンクが行う生活困窮者等を支援機関へつなぐ取組の実施に係る助言又は物資の提供・貸出等

※地域拠点フードバンクから相談を受ける体制、助言等の実施方法等も含めて記載してください。

(6) 食品等寄附団体の開拓

※寄附団体の新規開拓に向けた広報や団体への働きかけの方法・頻度も含めて記載してください。

事業実施報告

2 地域拠点フードバンク活動支援事業

(1) 中核的フードバンクからの未利用食品の受入れ
※回収方法、時期・頻度等も含めて記載してください。
(2) 圏域内の複数市町村(*)の生活困窮者等への食品の提供 ※単一の市により構成される圏域(千葉圏域、船橋圏域、柏圏域、野田圏域、市原圏域)については「圏域内の複数市町村」との記載は「圏域内」に読み替える。
※主な提供先、提供方法、時期・頻度等も含めて記載してください。
(3) 圏域内の生活困窮者等を支援機関へつなぐための取組
※取組の区分に応じて、以下に示す事項も含めて記載してください。 ・食品配付会・炊き出しを行う場合…実施方法、頻度、共同で実施する機関の属性 ・食料支援において連携する支援機関の開拓…開拓に向けた広報や働きかけの方法・頻度

別記様式第 7 号（第 15 条第 3 項関係）

令和 7 年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金
消費税仕入控除税額報告書

年 月 日

千葉県知事 様

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

年 月 日付け千葉県健指指令第 号をもって補助金の交付決定通知のあった令和 7 年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金について、令和 7 年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金交付要綱第 15 条第 3 項の規定に基づき、下記のとおり報告する。

記

1	補助金の額の確定額	金	円
	（ 年 月 日付け千葉県健指達第 号による額の確定通知額）		
2	補助金の確定時に減額した消費税仕入控除税額	金	円
3	消費税及び地方消費税の申告により確定した消費税仕入控除税額	金	円
4	補助金返還相当額（3－2）	金	円

（注）1 上記 2 の金額が確認できる書類を添付すること。

2 添付資料が申請者のウェブサイトにおいて閲覧が可能な場合は、当該ウェブサイトの URL を記載することにより当該資料の添付を省略することができる。

別記様式第8号（第18条第1項関係）

令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金
請 求 書

年 月 日

千葉県知事 様

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

年 月 日付け千葉県健指達第 号をもって補助金の額の確定通知のあ
った事業について、令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金交付要綱第18条第
1項の規定に基づき、次のとおり請求する。

記

1 請求金額 金 円

2 振込先口座

預 金 種 別	
金 融 機 関	
口 座 番 号	
名 義 人 (ふりがな)	

3 本件責任者及び担当者

本件責任者（所属・役職・氏名）	
本件担当者（所属・役職・氏名）	
連絡先（電話番号）	

別記様式第9号（第21条第1項関係）

令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金に係る収益状況報告書

年 月 日

千葉県知事 様

所 在 地
団 体 名
代表者氏名

年 月 日付け千葉県健指指令第 号をもって交付決定通知のあった令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金について、令和7年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金交付要綱第21条第1項の規定に基づき、下記のとおり報告する。

記

- 1 補助事業の実施により得られた収益の内容
- 2 補助事業の実施により得られた収益の累計額 円
- 3 上に要する費用の総額 円
- 4 補助金の確定額 円
(年 月 日付け千葉県健指達第 号による額の確定通知額)
- 5 前年度までの収益納付額 円
- 6 本年度までの収益納付額 円

積算根拠

- (注) 1 収益計算書等を添付すること。
2 添付資料が申請者のウェブサイトにおいて閲覧が可能な場合は、当該ウェブサイトの URL を記載することにより当該資料の添付を省略することができる。

別記様式第 10 号（第 22 条第 2 項関係）

令和 7 年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金
取得財産処分申請書

年 月 日

千葉県知事 様

所 在 地
団 体 名
代表者職・氏名

年 月 日付け千葉県健指指令第 号をもって補助金の交付決定通知のあった令和 7 年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金により取得した財産を、下記のとおり処分したいので、千葉県補助金等交付規則（昭和 3 2 年千葉県規則第 5 3 号）第 2 1 条及び令和 7 年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金交付要綱第 2 2 条の規定により承認を申請する。

- 1 処分しようとする取得財産等
- 2 処分の内容
- 3 処分の理由
- 4 その他必要な事項

別記様式第 11 号（第 24 条関係）

年度

令和 7 年度千葉県フードバンク活動支援事業補助金調書

			地方公共団体名						備考
			歳入			歳出			
補助事業名	交付決定額	補助率	科目	予算現額	収入済額	科目	予算現額	うち県補助金相当額	
〇〇事業	円			円	円		円	円	
〇〇費									
〇〇費									
その他									

記載要領

- 「補助事業名」欄には、補助事業等の名称のほか、当該補助事業等に要する経費の配分を記載すること。この場合において、経費の配分の記載は、補助条件等によりその変更を禁止され、又はその変更につき承認を要するものとされている経費の配分のみを特記し、その他の経費の配分は、「その他」として一括記載すること。
- 「科目」欄には、歳入にあつては款、項、目及び節を、歳出にあつては款、項及び目をそれぞれ記載すること。ただし、「補助事業名」欄に特記した経費に対応する地方公共団体の歳出予算の経費が目の内訳の経費であるときは、歳出の「科目」欄には、その目の内訳までを記載すること。
- 「予算現額」欄には、歳入にあつては当初予算額、追加更正予算額等に区分してそれぞれの額を、歳出にあつては当初予算額、追加更正予算額、予備費支出額、流用増減額等に区分してそれぞれの額を記載すること。
- 「備考」欄には、参考となるべき事項を適宜記載すること。
- 補助事業等に係る地方公共団体の歳出予算額の繰越（歳出予算額の一部又は全部を執行せず、その執行しなかった部分の額に相当する金額を新たに翌年度予算に計上する場合を含む。）が行われた場合における翌年度に行われる当該補助事業等に係る補助金等についての調書の作成は、本表に準じて別に作成すること。
この場合には、歳入の「科目」欄に「前年度繰越金」の区分を設け、その「予算現額」及び「収入済額」の数字の下にそれぞれ県補助金額を内書（ ）すること。